

指導活用技術
分類名〔病害虫〕

指 17

キュウリべと病、褐斑病に対する各種殺菌剤の効果

宮城県農業・園芸総合研究所

要約

キュウリべと病及び褐斑病に対する各種薬剤の防除効果程度を明らかにした。べと病に対してはピシロックフロアブル及びベジセイバーが、褐斑病に対してはセイビアーフロアブル 20、オーソサイド水和剤及びフルピカフロアブルがそれぞれ高い効果を示した。

普及対象：普及指導員および営農指導員
普及想定地域：県内全域

1 取り上げた理由

近年、県内のキュウリ産地において、べと病及び褐斑病が多発し、対策に苦慮している事例が見受けられる。両病害の防除には薬剤散布、特に発病前からの定期的な予防剤散布が必須であるが、薬剤散布体系では、薬剤耐性菌の発生を防ぐため、異なる系統のローテーション散布が重要である。そこで、両病害に対する効果的かつ効率的な薬剤防除体系構築の一助とするため、主要薬剤の効果を検討したところ、それぞれの効果について明らかとなったので指導活用技術とする。

2 指導活用技術

- べと病に対し高い効果を示し、発病度の防除価が90以上であった薬剤は、ピカルブトラゾクス水和剤（ピシロックフロアブル）及びペンチオピラド・TPN水和剤（ベジセイバー）である（図1，2）。
- 褐斑病に対し高い効果を示し、発病度の防除価が80以上であった薬剤は、メパニピリム水和剤（フルピカフロアブル）、フルジオキソニル水和剤（セイビアーフロアブル 20）及びキャプタン水和剤（オーソサイド水和剤 80）である（図1，2）。

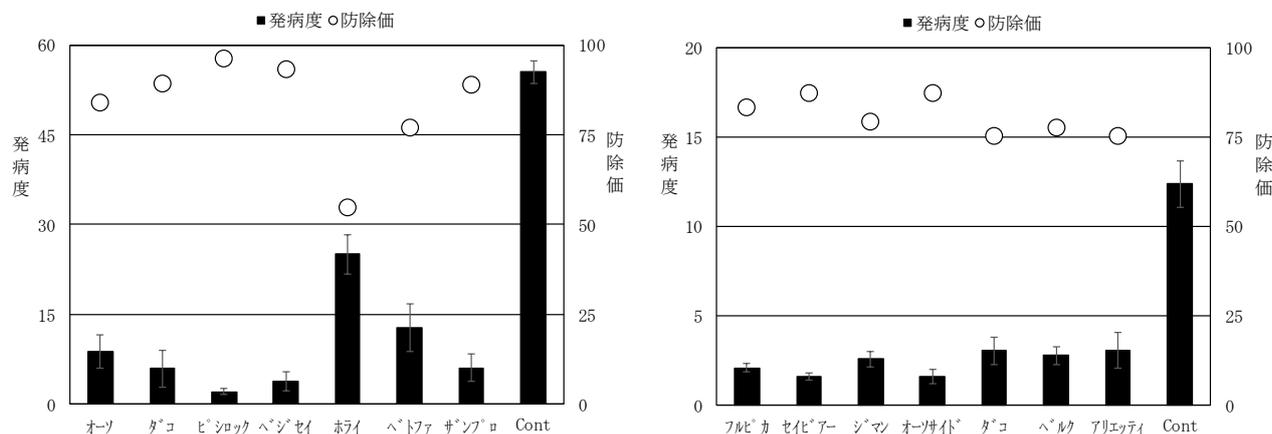


図1 各種薬剤のべと病（左図）及び褐斑病（右図）に対する防除効果（発病度，令和3年）

試験の概要：オソ：オソサイド水和剤80，ダコ：ダコニル1000，ピシロック：ピシロックフロアブル，ベジセイ：ベジセイバー，ホライ：ホライントライフロアブル，ベトファ：ベトファター，サンプロ：サンプロDMフロアブル，フルピカ：フルピカフロアブル，セイビアー：セイビアーフロアブル20，ジマン：ジマンダイン水和剤，ヘルカ：ヘルカートフロアブル，アリエッティ：アリエッティ水和剤
キュウリ品種：ハイグリーン21，薬剤散布はべと病は3回，褐斑病は4回，褐斑病試験は接種株を設置，バーは標準誤差

3 利活用の留意点

- 本試験は施設栽培（夏秋）のキュウリで実施し、主枝は本葉20葉目で摘心した。
 - 供試薬剤のFRACコード及び希釈倍数は表1のとおりである。
 - 両病害に対しより高い効果を得るためには、キュウリ品種の持つ抵抗性や薬剤ローテーション等、他の技術と組み合わせ、総合的な対策を実施することが重要である。
- （問い合わせ先：宮城県農業・園芸総合研究所 園芸環境部 電話 022-383-8125）

4 背景となった主要な試験研究の概要

(1) 試験研究課題名及び研究期間

果菜類における総合的作物管理を目指した総合的病害管理技術の開発 (平成 29 年～令和 3 年度)

(2) 参考データ

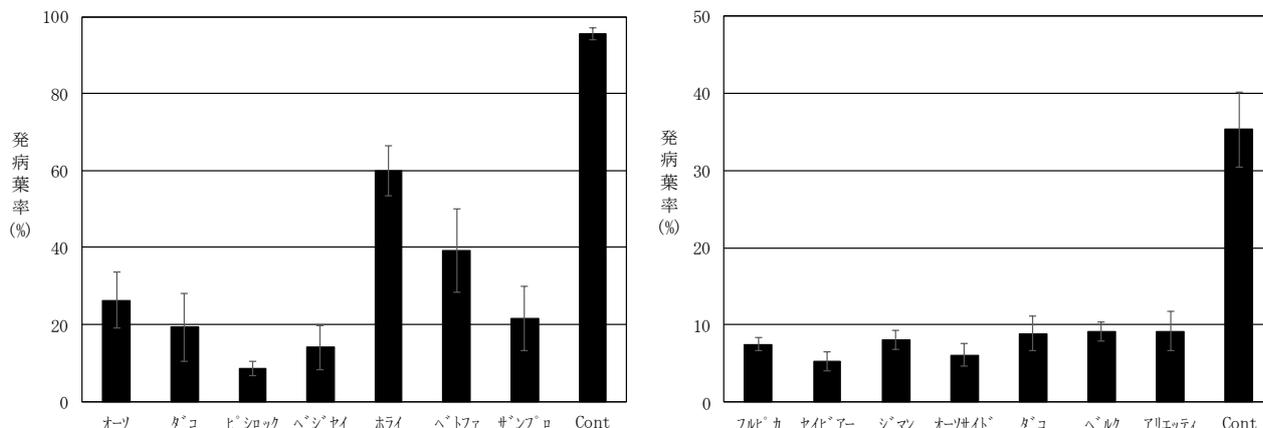


図 2 各種薬剤のべと病 (左図) 及び褐斑病 (右図) に対する防除効果 (発病率, 令和 3 年)

試験の概要: オゾ: オゾサイト水和剤80, ダコ: タコニール1000, ビシロック: ビシロックフロアブル, ベジセイ: ベジセイバー, ホライ: ホライントライフロアブル, ヘトファ: ヘトファイター, サンプロ: サンプロDMフロアブル, フルビカ: フルビカフロアブル, セイトア: セイトアフロアブル20, シマン: シマンガイセン水和剤, ヘルカ: ヘルカートフロアブル, アリエッティ: アリエッティC水和剤
キュウリ品種: ハイグリーン21, 薬剤散布はべと病は3回, 褐斑病は4回, 褐斑病試験は接種株を設置, ハーは標準誤差

表 1 試験に用いた薬剤 (左: べと病, 右: 褐斑病)

FRACコード	有効成分	商品名	希釈倍数	FRACコード	有効成分	商品名	希釈倍数
M4	キャブタン	オゾサイト水和剤	600倍	9	メバニピリム	フルビカフロアブル	2000倍
M5	TPN	タコニール1000	1000倍	12	フルシオキシニル	セイトアフロアブル20	1000倍
U17	ビカルブトラゾクス	ビシロックフロアブル	1000倍	M3	マンセブ	シマンガイセン水和剤	600倍
7/M5	ベンチオレート・TPN	ベジセイバー	1000倍	M4	キャブタン	オゾサイト水和剤	600倍
27/11	シモキサニル・ファモキサトロン	ホライントライフロアブル	2500倍	M5	TPN	タコニール1000	1000倍
27/40	シモキサニル・ベンチアバールカルボイソプロピル	ヘトファイター顆粒水和剤	2000倍	M7	イミノクワジニルヘシル酸塩	ヘルカートフロアブル	2000倍
45/40	アメクトラジン・シメトモルフ	サンプロDMフロアブル	1500倍	M4/P7	キャブタン・ホセチル	アリエッティC水和剤	400倍

(3) 発表論文等

イ 関連する普及に移す技術

(イ) 地上部病害に対するキュウリ品種の耐病性比較 (第 89 号, 第 90 号普及情報)

(ロ) 地上部病害に対するキュウリ品種の耐病性比較 (追補) (第 91 号普及情報)

ロ その他 なし

(4) 共同研究機関 なし